

●社会福祉協議会(社協)の様々な取り組み

高津区社協・高津第二地区社協では、地域の民生委員児童委員、町内会・自治会、保護司、ボランティア・当事者団体及び関係機関と互いに協力・連携して、誰もが安心して暮らせる地域社会の実現を目指して活動しています。



発行人 高津第二地区社会福祉協議会
 会長 富田 誠
 高津区溝口1-6-10 てくのかわさき3階 福祉パルたかつ
 TEL. 044-812-5500 FAX. 044-812-3549

高津区社協の 取り組み(一部)

- 地域包括ケアシステムにおける「自助」・「互助」の推進
- 機関紙「おあしす」発行などの広報活動
- 高津区敬老会の開催 ※「2面」参照
- 共同募金・年末たすけあい運動への協力
- 移送サービス事業の実施による外出支援
- 社会を明るくする運動への協力
- ボランティア・当事者団体への活動支援 など

今年も赤い羽根共同募金運動を行いました。大勢の皆様にご協力いただきました募金は、高津区内の様々な福祉活動に活用されます。ご協力ありがとうございました。



賛助会費ご協力ありがとうございました

この度、地域の皆様に賛助会員のご協力をお願い致しましたところ、多くの方が賛助会員に加入して頂き厚く御礼申し上げます。お寄せいただきました賛助会費は地域福祉活動の推進に役立てさせていただきます。

社会福祉協議会のこうした活動を安定的に行うために、皆様からご支援いただく賛助会費は貴重な財源となります。社会福祉協議会の活動にご賛同いただける個人・法人の皆様、地域を支える「賛助会員」として地域福祉活動へのご支援・ご協力をお願いいたします。

賛助会員...1口 1,000円から

お問い合わせ 高津第二地区社会福祉協議会
 TEL. 044 (812) 5500



高津第二地区社協の 取り組み(一部)

各部会では、定期的に行われる部会会議の中で話し合いをしながら、様々な活動に取り組んでいます。

①企画部

- 広報誌「ふれあい」の発行
- ふれあい歌声喫茶の開催
- 地区社協県外研修会 等

先生の楽しい
 歌唱指導もあり
 毎回大盛況!



②厚生福祉部

- ふれあい会食会の開催(一人暮らし高齢者を対象)
- 上作延いこいの家を拠点にしたミニデイサービス
- 家庭での介護教室、高齢者に関する講座
- 老人クラブとの交流会、研修・見学会 等



毎年4月はお花見会食会を開催!
 今年は絶好のお花見日和でした♪

③青少年福祉部

- 地域の子ども会への助成活動
- 夏休み親子とお楽しみ会
- 県立高津養護学校への協力
- 親子いもほり体験 等

今年も大きくて
 美味しいいもが
 沢山採れました♪



【お見舞い】

この度の台風19号による被害に遭われた地域・世帯の皆様にご心よりお見舞い申し上げますと共に、一日も早い復旧をお祈りいたします。

こんにちは!『高津第二地区社会福祉協議会』です。

●社会福祉協議会(社協)とは?

社会福祉協議会(社協)は、地域で誰もが幸せに安心して暮らすために、一人や一つの団体では解決できない課題などを、いろいろな人・団体が集まって話し合い協力し合って事業を行う民間の団体です。

また、地域で生活する住民が主体となって組織される地区社会福祉協議会(地区社協)は、地域の福祉課題の解決に向け、地域の住民同士がお互いに「支え合うこと」を目的としてさまざまな活動を展開している任意の団体になります。

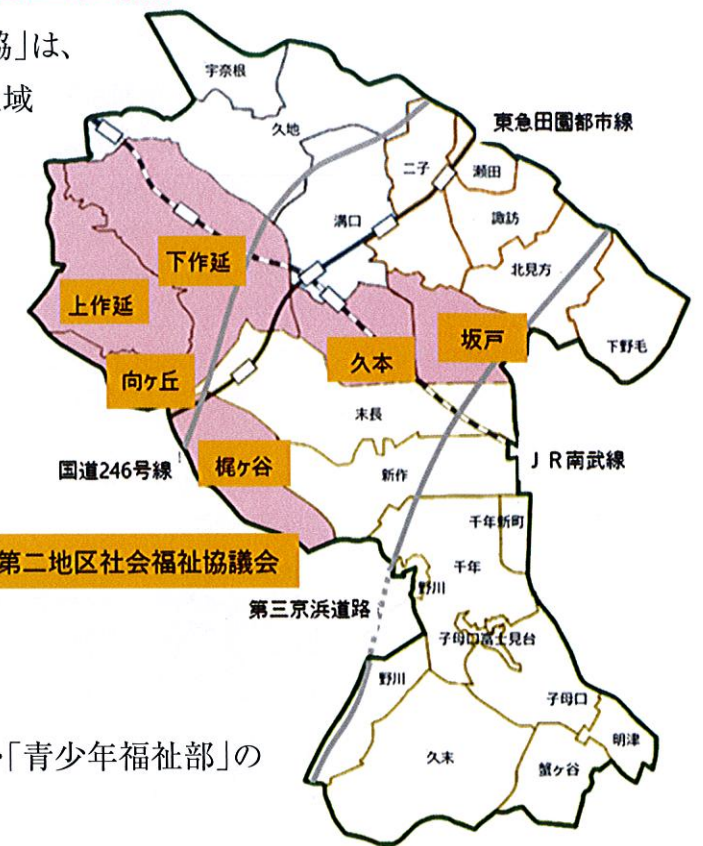


高津区内には4つの地区社協があり、構成員や活動内容は、それぞれの地区社協によって異なりますが、その多くは町内会・自治会、民生委員児童委員、保護司、社会福祉に関する団体等によって構成され、地域福祉の推進を目的に様々な福祉活動が行われています。

●高津第二地区社会福祉協議会(地区社協)

本誌「ふれあい」を発行している「高津第二地区社協」は、**下作延、上作延、坂戸、久本、梶ヶ谷、向ヶ丘**の6地域で構成されています。

「高津第二地区社協」は、**下作延、上作延、坂戸、久本、梶ヶ谷、向ヶ丘**の6地域です。



高津第二地区社協では、「企画部」・「厚生福祉部」・「青少年福祉部」の3つの部会を中心に様々な活動を行っています。

◆【4面】で社会福祉協議会の具体的な取り組みについてご紹介しています。

編集後記

本号では、社会福祉協議会(社協)の組織や取り組みについて取り上げました。昨今、日本各地で自然災害が多発し、多くのボランティアが集まりますが、その募集窓口はそれぞれの地域の社協が担っており、テレビや新聞でも「社協」の名前を目にすることがあります。限られた紙面の中だけでは全てをご紹介できませんが、これからも社協の取り組みについて「ふれあい」でご紹介する予定です。(企画部・曾根)

第47回 高津区敬老会

～おたっしやでつながる地域の輪～

令和元年9月13日(金) 高津市民館大ホール



多年にわたり社会に尽くしてきた老人を敬愛し長寿を祝うとして制定された敬老の日に先だち、令和最初の高津区敬老会が市民館大ホール満員の参加者と多くの来賓の方々により開催されました。

主催者あいさつの後、満90歳を迎えられた42名の出席者に対し、高津区社会福祉協議会より祝い品の贈呈がありました。続いて「老人クラブ会長功労」「老人福祉功労」「敬老会事業功労」「老人クラブ役員功労」の方々に高津区社会福祉協議会会長表彰を、多額寄附者団体には感謝状が授与されました。さらに、川崎の歌姫・桜井純恵さんの歌でテントラちゃんとヘルスパートナー高津の皆さんとの健康美体操「僕たちのうた」、健康体操「テントラちゃんに行く」で会場は大いに盛り上がりました。

第2部のアトラクションでは、川崎めぐみ幼稚園コーラスプリムローズによるコーラスと花京院しのぶさんの歌謡ショーを楽しみ、和やかで温かい雰囲気の日を過ごせました。

会の運営にあたり、各種団体、協賛各位のご支援ありがとうございました。

第15回

ふれあい 歌声喫茶

令和元年9月17日(火)

令和最初の歌声喫茶が9月17日(火) 150名近いお客様を迎え、てくのホールでにぎやかに開催されました。回を重ねて今回で15回目となり、その間、小菅先生の熱心なご指導により、輪唱で発声をしたり、楽譜を見て合唱に挑戦したりと、少しずつ進化しているように思います。そして前回に引き続き、手話を交えての歌も歌いました。どうなることかと心配でしたが、前に出たスタッフの動きを見ながら、全員で手話をしながら歌い、大いに盛り上がりました。

また、先生に声をかけられると、積極的に前に出て歌う人も多く、雰囲気も和やかで和気あいあいとして、小菅先生の目指す「皆と一緒に歌う喜びや楽しさを味わう」ということを皆さんが感じているように思いました。



第30回

たかつ区

健康福祉まつり

7月6日(土)、区民や団体が交流を深め、健康や福祉を共に考える「たかつ区健康福祉まつり」が、てくのかわさきで開催されました。当日は大勢の参加者で賑わい、2階ホールでは、来場者の皆さんとヘルスパートナー高津さん、テントラちゃんと一緒に、「テントラちゃんに行く」などの曲に合わせて健康体操を楽しみ、大いに盛り上がりました。



地域の学校に囲まれて育つ

久本小学校 校長 山内 浩正

久本小学校の近くには様々な学校があり、おかげで豊かな学びをすることができています。まず高津高校箏曲部の生徒さんたちが高学年中心に琴の弾き方を教えてくれます。子どもたちは♪さくら♪が弾けるようになり喜んでます。高津中学校からは先生たちが6年生に授業をしに来てくださいます。小学校に居ながら中学校の雰囲気を感じさせてもらっています。線路をはさんで反対側にあるのは洗足学園です。4年生が学生の方々から篠笛の吹き方を教えてもらっています。秋には久本神社で演奏をします。洗足学園の近くにある南武朝鮮学校とは3年生が交流しています。一人ひとり、とてもしっかり話をするのでびっくりしています。坂戸小学校、東高津小学校、末長小学校とは、5年生がゲームなどを通して交流を楽しんでいます。以上のような体験が子どもたちの体の感覚や記憶に残り成長していく土台となることを期待しています。

高学年



高津高校箏曲部

4年



洗足学園の学生さん



3年



南武朝鮮学校との交流

5年



近隣小学校との交流

梶ヶ谷全町内会

昭和40年頃に開発された新興住宅地が多く、梶ヶ谷1丁目から6丁目まであり、1丁目町内会、2丁目町内会、4丁目町内会、そして、3、5、6丁目の梶ヶ谷町内会と、4つの町内会があります。

防犯パトロール、美化活動、避難所会議等は各町内会で活動しております。とりわけ、夏の盆踊り大会は、毎年7月下旬の2日間、全町内会の協力により梶ヶ谷小学校の校庭にやぐらを立て、ちょうちん花飾りがいっぱい揺れ、梶ヶ谷小学校の子どもたちの獅子舞で始まり、太鼓の響きで踊りの輪が広がります。中ほどで抽選会があり盛り上がります。準備等で全町内会が力を合わせて行う、これこそが有事の時の互助になると思っております。

地元出身の方々と新たに移転してきた住民の皆さんがうまく融合し住みやすい町です。

